

県央ブロックごみ処理施設整備候補地 第2回住民説明会の開催結果

- 1 開催日時 平成29年10月26日(木) 18時30分から19時50分
- 2 開催場所 飯岡農業構造改善センター 第1・第2研修室
- 3 出席者
 - (1) 住民 38名
 - (2) 報道機関 2社
 - (3) 協議会 11名(菅原事務局長, 櫻次長, 森田主幹, 畠山副主幹, 高橋室長, 佐々木主査, 高橋主査, 木村主任, 日本環境衛生センター[速水氏, 池本氏, 溝田氏])
- 4 会議概要
 - (1) 開会
櫻次長により開会及び司会進行
 - (2) あいさつ
菅原事務局長からあいさつ
 - (3) 説明
高橋室長から「県央ブロックごみ処理施設の整備について」を説明
高橋主査から「Q&Aの車両の増加について」を説明
日本環境衛生センター溝田氏より「廃棄物エネルギー利活用について」を説明
 - (4) 質疑(質問者6名, 質問・意見数12件)

発言者・回答者	発言内容
① A	1 都南商工会の話ではごみ焼却施設が出来れば道路整備されたりと大きな話で進んできているように感じるが, 市は都南商工会からの計画をヒアリングした上で説明会を行っているのか, 都南商工会からの計画とは別物として説明会を行っているのか, その辺の整合性は取れているのか。
→高橋室長	1 都南商工会からの要望書は平成29年1月と4月に出されている。体育館や, あるいは温室ハウスや産直施設等の農業施設について要望書に記載されており, その要望に基づき説明を行っている。ただ, 実際に建設する際の地域振興策は現時点では白紙に近い状態である。地元の皆様と協議をした上で進めていきたい。都南商工会から

	の要望をすべてやるということではなく、地元の皆様と協議した上で決めていきたい。
A	②市では平成 25 年に公共施設の最適化計画ということで人口減少の中で公共施設の総量を抑える発表をしているが、ごみ焼却施設については何でも出来る雰囲気の説明をしている。本当に公園や体育館などの公共施設を次々と立てられるのか。どこまで本気なのか。
→森田主幹	②今回説明させていただいているのは、ごみ焼却施設の整備とそれに伴う地域振興策であり、その中で都南商工会からの要望に含まれる、例えば体育館等について地域の皆様と話し合いながら具体化していくことである。公共施設の最適化計画とはまた違う部分で検討している。
A	③今回選ばれたところは農業振興地域だが、転用はさせないということだけが整備計画に書かれているわけではないはず。全ての事業の関係する所と調整したうえで農業振興地域から外せうる可能性有と追求したものなのか、あるいは転用可能であるという考えだけで説明をしているのか。
→高橋室長	③候補地選定にあたっては候補地検討委員会や広域 8 市町協議会で検討を行った。実際に個々の関係者と事前に接触して可能性を確認しあってきたものではない。盛岡市役所内での情報提供は行っているが、具体的な協議を経て選ばれたというわけではない。
②B	④今年度内の候補地決定を目指しているようだが、1 か所に決定するまでのスケジュールはどうなっているのか。
→高橋室長	④今後は皆様からいただいた御要望や御意見について検討を行っていききたい。今年度末の整備予定地の決定を目指しているが、例えばさらに説明会が必要かどうかも検討していく。具体的にいつまでにこれを決めるというスケジュールには現時点ではなっていない。
B	⑤候補地 1 か所の選定は行政のなかだけでの判断だけになるのか。外部の機関に諮るといったことはないのか。
→高橋室長	⑤例えば農業振興地域であれば、関係する部署と協議する必要性は出てくるが、候補地選定の際のように外部の委員にお願いすることは考えていない。あくまで広域 8 市町の首長で構成される協議会で決定していく予定である。
B	⑥行政で決めるのであれば議会の承認が必要なのか。
→高橋室長	⑥議案にはならないが議会には説明をし、御意見は伺っていく。

→櫻次長	12 御意見として承る。
櫻次長	その他にございませんか。それでは本日は終了させていただきます。

【追加質問・意見】（発言者：1名 質問数：1件）

①G	1 次回の開催はいつ頃か。
→櫻次長	1 町内会の代表の方と相談させていただきたいと思います。

(5) 閉会

以上